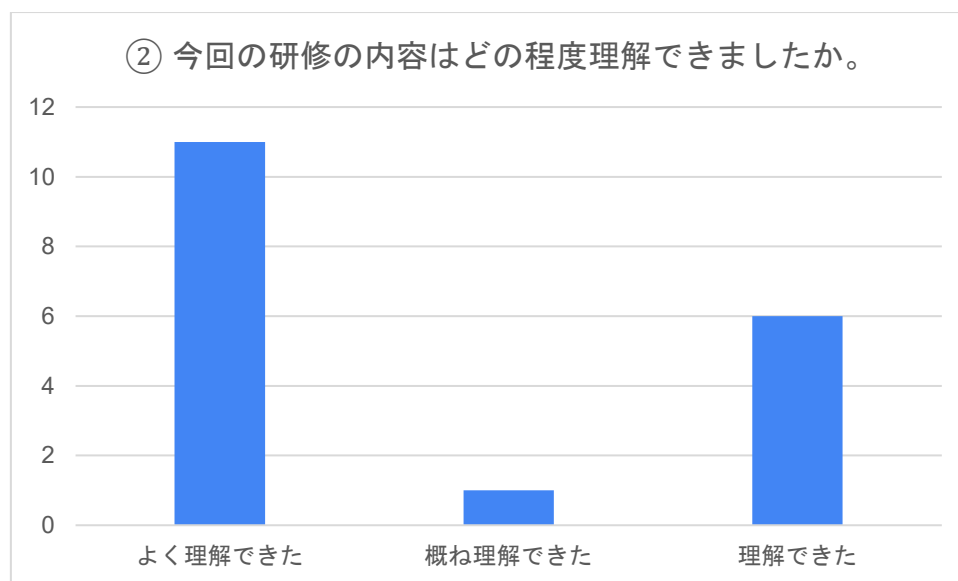
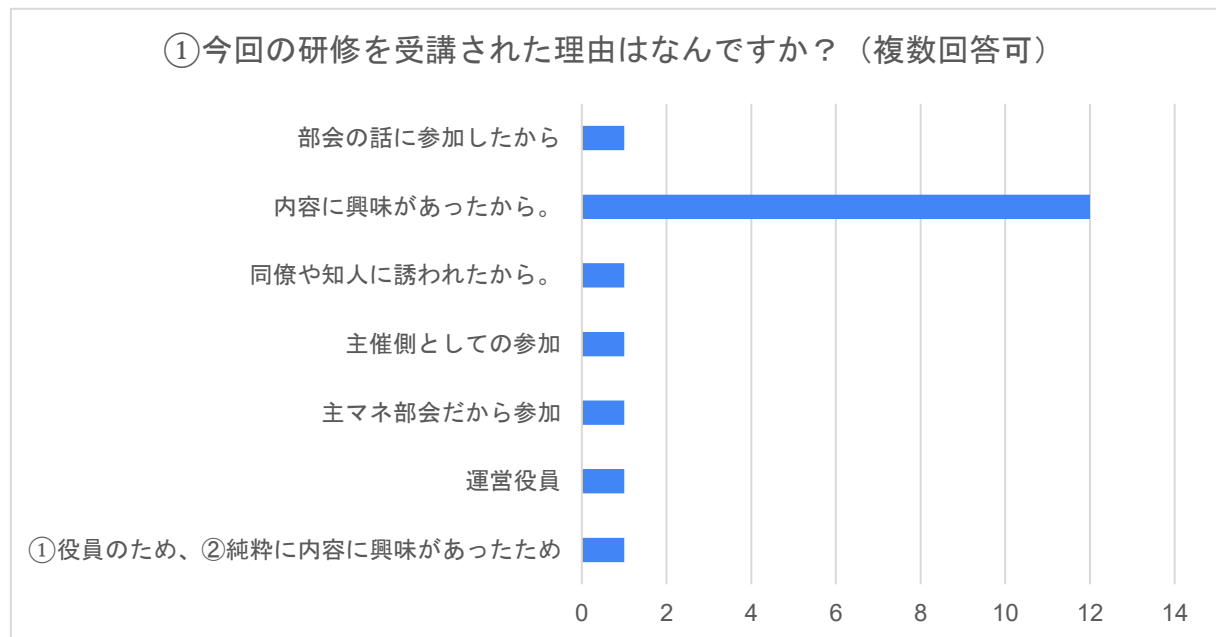


令和 7 年度 第1回主任ケアマネ部会 ハラスメント勉強会 アンケート集計



③ 本研修を受講して学んだこと、印象に残ったことについて記入してください。

- ・包括さんから言われた、そのままを受け入れるのではなく、疑問点はこちらからも確認していかないといけないと感じました。
- ・普段当たり前に用いている自分の表現がハラスメントに繋がる可能性がある事を痛感しました。
- ・今後発言には十分気をつけたいと思います。”
- ・普通などについて具体的に意識して使う

- ・大丈夫？という言葉も、優越的な立場から訊くと「大丈夫」と答えざるを得ない確認だったことを思い知りました
- ・行為者はそれぞれの立場で変わってくると感じました。
- ・コミュニケーション難しい限りですが、お互いに、気持ちよく働ける環境を目指したいです”
- ・信頼関係の構築が重要
- ・コミュニケーション良く、やり取りは具体的に、最後まできっちり確認
- ・具体的聞くこと、具体的に伝えることの大切さを学んだ
- ・あいまいな言葉、感情が入る余計な言葉は意識して置き換える。基本に立ち返り業務にあたる(当たり前のことをやっているか自己チェック)
- ・パワハラ、カスハラの 3 要素の理解と言葉選びの大切さを学びました。
- ・自覚の無いハラスメントがあることを認識した。
- ・自分の認識を改めたいと再認識をした。
- ・相手に与える優越関係等を意識し公平な仕事をしていきたいと思いました。
- ・カスハラを身近な事例で学ぶ事が出来て良かったです。”
- ・ハラスメントと判断される3項目について学べた事は、自分達がハラスメントを受けている、ハラスメントになりえる言動を行っているのではないかと客観的に判断するときに役立つと感じた。
- ・客観的にみるとハラスメントを受けているが、自分はハラスメントを受けていると表出できない方に一緒に考える指標にできると感じた。
- ・事例があってわかりやすかった。
- ・この事例がハラスメントになるの？と驚愕した。日頃の業務の中で、配慮に足りていないことも多くあるかもしれないと自身の行動、振る舞いを見直すよい機会となった。
- ・人としてやっては行けない事に注意していく
- ・立場が上(と思われる)の人と下(と思われる)の人とのコミュニケーションだからこそ、丁寧に具体的にしないといけないと学んだ。
- ・自分もハラスメントをする側になり得ることを事例を通して学びました。また、何でもハラスメントではなく定義によって判断されること、また大前提として人としてどう考えるかが大切であるということが強く印象に残りました

④講師へのご質問がありましたら、ご記入ください

*講師からのご回答は、取りまとめ次第、当会 HP へ掲載いたします

【質問】

- ・仕事に不利益な失敗を頻繁に繰り返す、指導が入らない場合への対応としてハラスメントにならない有効な言葉がけや単語があれば教えてください。
- ・他にはどのような研修をされていますか？
- ・ハラスメントを受けた方の話しでは解決されているのでしょうか？

【感想等】

- ・わかりやすく説明してくださり、ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・ハラスメントの定義分かりやすかったです。
- ・セクハラに関しても理解を深めたいと思います。”
- ・大変勉強になりましたありがとうございました
- ・この度はわかりやすい親しみのある講義でした。有り難うございました。
- ・職場環境は自身で作っていくものと基本姿勢は元々ありますが、ハラスメントに該当しそうな場合のよりよい改善策や、言葉かけ等、良い例があったら教えてもらいたい。
- ・モチベーションを高めていきたいため。
- ・差別等の問題もある為、今後、勉強が必要と感じた
- ・講義に加え、事前質問にもご回答頂き、ありがとうございました。ルールを作るメンバーに実務を担当していない人しかいないのは、確かに組織に馴染まないと思いました。